株主レポート No.118 2015年夏号

# まるべ

特集

丸紅の新組織体制

# 機構改革

~さらなる成長と企業価値向上のために~

#### CONTENTS

- 02 社長メッセージ
- 09 セグメント情報
- 10 丸紅グループニュース
- 12 特集[丸紅の新組織体制] 機構改革
- 16 世界の街から──ボルトガル── CSRの取り組み
- 18 IRインフォメーション
- 20 いわきサンシャインマラソン 株主メモ

「困難を強かに突破せよ」

丸紅グループの目指す企業風土を社員の行動指針に言い換えた「丸紅スピリット」を 中期経営計画「Global Challenge 2015」で新たに定め、実践しています。

Marubeni



# [2014年度決算の概要]

# 懸念材料の払拭、そして将来を見据えた新たなスタート

2014年度の経営環境を概観しますと、米国では雇用環境の改善を背景に緩やかな回復基調が続く一方、これまで世界経済を牽引してきた中国では経済成長のスピード鈍化が鮮明となりました。その影響もあり、年度後半からは資源市況が急速に悪化しました。特に、当社業績への影響の大きい原油や銅の価格が大幅に落ち込んだことから、当社に対する逆風が相当に強まり、厳しい一年となりました。

結果として、1月26日に発表しました通り、石油・ ガス権益を中心に資源案件での減損を計上すると ともに、米国の穀物・肥料販売会社のガビロン社 についても事業計画を見直し、のれんの減損処理を行いました。これにより、2014年度の連結純利益は、前年度対比▲1,053億円、約50%減益の1,056億円となりました。

今回の損失一括処理により、株主の皆様には多 大なご心配をお掛けすることになりましたことを 大変重く受け止めております。

一方において、今回の処理により、足許の懸念 材料は払拭されたと考えております。今後は、心機 一転、さらなる成長と企業価値向上に向け、収益 基盤・財務体質の強化に注力していきます。丸紅 は、まさに今、新たなスタートを切ったところです。



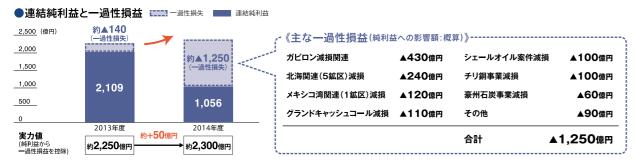
# 非資源分野を中心に実態の収益力は向上

今回の決算を前年度と比較するにあたり、先にご 説明した資源案件における減損など、一過性損益が 決算に与えた影響を整理しますと、2013年度は約 140億円の一過性損失が含まれる一方、2014年度 は約1,250億円の一過性損失が含まれます。かかる 要因を除いた実態の収益力は、2013年度が約

<sup>·「</sup>親会社の所有者に帰属する当期利益」を「連結純利益」と表記しております。

2,250億円、2014年度が約2,300億円となり、実力ベースでは約50億円の増益であったと分析しています。

この約50億円の増益を資源分野と非資源分野で 分けますと、資源分野が約▲150億円の減益に対 し、非資源分野が約+200億円の増益となります。 資源市況の悪化により、資源分野は利益水準の低 下が避けられなかったものの、非資源分野は、当社 が従来から強みを持つ機械や食料などのグループ を中心に、着実に収益を伸ばしたという構図です。



#### 財務体質の改善と、さらなる強化

一方、バランスシートについては、2015年3月末の連結資本が1兆6,787億円となり、前年度末比+1,475億円の増加となりました。主に円安による「在外営業活動体の換算差額」の増加や、利益の積み上げによる「利益剰余金」の増加によるものです。連結ネット有利子負債は、新規投融資の順調な進捗により2兆8,876億円となり、前年

度末比+3,966億円の増加となりました。

その結果、連結ネットD/Eレシオは1.72倍となりました。今回の損失処理により、当初計画の1.6倍程度という水準をクリアすることができませんでしたが、引き続き、財務体質の改善を図り、連結ネットD/Eレシオを引き下げていくというのが基本方針です。



# [中期経営計画『Global Challenge 2015』における取り組み]

機構改革・・・そのねらい

前述の通り、丸紅は2015年度を、将来を見据 えた新たなスタートの年とし、大規模な機構改革 を実施しています。

この機構改革には、3つのポイントがあります。 第一は、「営業組織の強化」。営業組織を細分化 し、営業の最前線である現場の強化を図りまし た。また、その細分化した組織の上位に「グルー プ」を新設。グループのトップであるグループCEO は、全社の経営方針や課題を共有・理解したうえ で、機動的にグループの経営を行います。

第二は、「海外ビジネス展開の加速」。指揮命

令、計数管理等の体制を変更し、海外ビジネスの 強化・拡大を図ります。

第三は、「リスク管理体制の強化」。営業組織の グループ制導入に合わせ、各グループに設置した 「グループ企画部」にコーポレートスタッフグルー プ(管理部門)から人員を配し、現場の最前線にお けるリスク管理体制を強化しました。

この新たな組織体制のもと、役員・社員一致団結して、丸紅の成長を果たしていきます。

詳細記事:P12~15

# 持続的成長を支える新規投融資

2013年4月にスタートした中期経営計画 『Global Challenge 2015』(GC2015)では、今後の持続的成長を確かなものとするための施策として、3力年合計で1兆1,000億円程度の新規投融資を計画しています。2013年度は約5,300億円、2014年度は約3,700億円の投融資を行い、2力年合計で、既に約9,000億円を実施しました。

2014年度の投融資の実績を分野別に紹介しますと、まず、資源分野では、豪州ロイヒル鉄鉱山案件、加えてチリのアントコヤ銅鉱山案件で、プロジェクトの進捗に合わせた段階的な資金拠出を行いました。

非資源分野では、機械グループにおいて、オマーン発電事業の推進、ポルトガルの水事業AGS社への参画、ブラジルおよびガーナでのFPSO\*用船事業の推進、米国での天然ガス焚き火力発電事業への参画に加え、木曽岬と大分における太陽光発電事業への参画を果たしました。食料・生活産業グループでは、米国において、水産物販売会社イースタンフィッシュ社の買収や農業資材リテール事業への投資を行いました。

以上のように、着実に収益基盤の強化を進めています。

| 社長メッセージ TOP MESSAGE 2015 SUMMER

#### ●「Global Challenge 2015」新規投融資計画

● Global Challetige 2015」制成技能員計画									
		2013年度 通期	2014年度 通期	2014年度 主要案件	GC2015 期間合計	GC2015 新規投融資計画			
	資源関連 グループ	約1,850億円	約1,400億円	<ul><li>●ロイヒル鉄鉱山(豪)</li><li>●アントコヤ銅鉱山(チリ)</li></ul>	約3,250億円	40% 程度			
非資源	機械グループ	約2,700億円	約1,800億円	<ul><li>●オマーン発電事業(オマーン)</li><li>●水事業AGS社(ボルトガル)</li><li>●FPSO用船事業(ブラジル/ガーナ)</li><li>●天然ガス焚き火力発電事業(米)</li><li>●太陽光発電事業(日)</li></ul>	約4,500億円	60% 程度			
	食料・生活産業 グループ	約750億円	約500億円	●イースタンフィッシュ社(米) ●農業資材リテール事業(米)	約1,250億円				
合計		約5,300億円	約3,700億円		約9,000億円	3力年合計 11,000億円 程度			



ロイヒル鉄鉱



オマーン発雷事業



イースタンフィッシュ社 製品

#### ・上記の他、ガビロン社買収(約27億米ドル)を実施。

# フリーキャッシュフローの黒字化へ

新規投融資については、今後も案件を厳しく 選別しながら、積極的に取り組む方針です。その 結果として、新規投融資額が『GC2015』3カ年 計画の1兆1,000億円を超えることも考えられ ます。

ただし一方において、2015年度は、フリーキャッシュフローの黒字化を目指します。従い、計画を超えて投融資を行う場合は、その見合いとして、既存投資の回収や資産の入れ替えを進めます。 従来、『GC2015』期間中は、フリーキャッシュフローの黒字化には必ずしもこだわらない方針

でしたが、今回の損失処理と大幅な業績修正を踏まえ、その方針を転換するものです。各営業グループに有利子負債枠を設定し、既存投資の回収や資産の入れ替えを促進するとともに、営業運転資金の効率化を加速することで、キャッシュフロー管理を徹底します。そのうえで、新規投融資については案件を厳選し、しっかりと取り組む考えです。今後も新たなビジネスにチャレンジしていくという基本的なスタンスは変わりません。

# 2015年度の業績予想について

次に、2015年度の業績予想についてご説明します。 まず、足許の経営環境についてですが、資源市 況や内外経済情勢は、引き続き先行きが不透明と の認識です。特に、資源市況の低迷については、 まだしばらく続く可能性が高いと考えています。

このような環境において、『GC2015』の最終年度である2015年度の連結純利益は当初2,500~3,000億円を目標としていましたが、その達成は困難と言わざるを得ない状況です。今回、この厳しい経営環境を前提に、改めて業績の見通しを精査した結果、連結純利益の予想を1,800億円としました。

資源分野については、2014年度の減損の反動で増益となるものの、市況低迷を背景に、引き続き苦戦を強いられる状況にあると見ています。しかしながら非資源分野では、電力、輸送機、食料などで、引き続き高い水準での利益貢献が期待され、全社の収益の柱となる見込みです。

一方、バランスシートについては、2016年3月末の連結ネット有利子負債が2兆9,000億円、連結資本は1兆8,000億円となる見込みです。結果、連結ネットD/Eレシオは1.6倍程度まで改善する見通しです。新規投融資に継続して取り組む一方、財務規律を遵守し、財務体質の強化を図る方針です。

# 配当について

2014年度の年間配当金については、1月26 日発表の業績修正時にご説明した通り、当初予 想から変更せず「1株当たり26円」としました。 (期末配当金:13円)

2015年度については、当初より「中期経営計画の順調な進捗が確認できた段階で配当性向の引き上げを検討する」としていましたが、前述の通り、資源市況の大幅な悪化により、計画で掲げた2015年度の目標利益水準が達成できない見通しです。

当面、資源市況の低迷が続くと予想され、当社

を取り巻く経営環境は依然不透明と見ています。 かかる状況のもと、配当性向の引き上げは見送る こととし、従来同様20%以上として「1株当たり 21円」の予想としました。

配当性向については、2016年度からスタートする次期中期経営計画の中で改めて考え方を打ち出すことにしたいと考えております。同時に、2015年度についても1,800億円という収益目標を超過達成することで、配当金を21円から引き上げたいと考えます。

# [さらなる成長と企業価値向上に向けて]

当社を取り巻く経営環境は、依然として不透明な部分が残っていますが、 このような状況にあっては、企業としての「足腰」を徹底的に強化することが 重要と考えています。具体的には、「収益基盤」と「財務体質」の強化です。

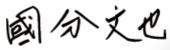
「収益基盤」の強化については、新規投融資の展開のみならず、既存ビジネ スの底上げが肝要です。既存の事業投資・プロジェクトについては、改めて現 状を厳しく精査し、必要な対策を速やかに講じます。また、トレードビジネス についても、今一度、運転資金の効率化を徹底する方針です。これらを通じ、 この一年間で資産の優良化を推し進めます。

「財務体質 | の強化については、前述の通り、フリーキャッシュフローの 黒字化を目指します。一方、新規投融資については引き続き果敢に取り組み ますので、その原資として、既存資産の回収、運転資金の見直し等で得られ た資金を、より有効に活用していきます。

丸紅グループは、将来を見据えたうえで、これらの施策を着実に成し遂 げ、さらなる成長・発展を目指します。同時に、企業価値の向上を通じ、株主 の皆様をはじめ、全てのステークホルダーの皆様への貢献を果たしていく 所存です。

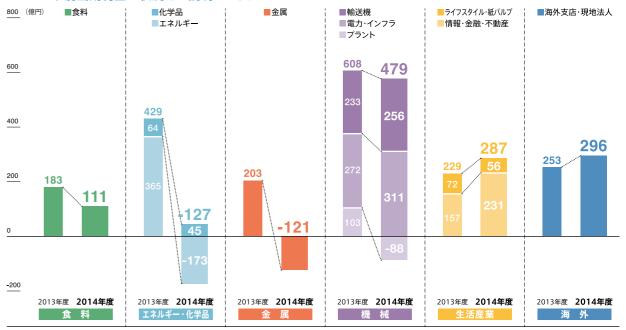
皆様におかれましては、引き続き変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますよう よろしくお願い申し上げます。

代表取締役計長





#### セグメント別当期利益の状況をご説明します。



#### 食 料

穀物関連取引の取扱増により、売上総利益は増益。米 国穀物輸出施設の統合に伴う評価益を計上したもの の、Gavilonにおけるのれんの減損損失計上により、 当期利益は減益。

#### エネルギー・化学品

#### 化学品

石油化学製品や塩ビアルカリ関連商品の採算改善等 により、売上総利益は増益となったものの、Gavilon 出資持分の損失取込みにより、当期利益は減益。

#### エネルギー -

石油・ガス開発分野における油ガス価下落等により、 売上総利益が減益となったことに加え、固定資産の減 損損失を計上したことから、当期利益は悪化。

#### ・丸紅は国際会計基準(IFRS)に準拠して

#### 金 属

アルミ関連事業の増益等により、売上総利益は増益と なったものの、前年度に負ののれんの利益計上があっ たことの反動及び海外の銅並びに石炭事業における減 損損失の計上に加え、カナダ石炭事業投資の売却方針 決定に伴う見込み損失の計上により、当期利益は悪化。

#### 輸送機

自動車販売金融事業の新規連結及び新造船取引等 の増加により、売上総利益が増益になったことに加 え、航空機リース事業等の持分法による投資損益の増 益により、当期利益も増益。

#### 電力・インフラ -

英国電力コンソリデーション事業の増益等により、売 上総利益が増益になったことに加え、既存案件の売却 及び前年度に計上した海外案件における一過性の損 失の反動により、当期利益も増益。

#### プラント ----

環境・産業機械案件の取扱高減少により、売上総利益 は減益。また、エネルギー・化学プラント事業での減損 損失を主因に、持分法による投資損益が悪化したこと に加え、海外インフラエ事案件に係る損失処理等によ り、当期利益は悪化。

#### 生活産業

#### ライフスタイル・紙パルプ -

ゴム分野におけるタイヤ・ベルト取扱増による増益や チップパルプ分野における増益があったものの、ムシ パルプ事業の採算悪化により、売上総利益は減益。ま た、法人税負担の悪化により、当期利益も減益。

#### 情報·金融·不動産 -

国内携帯電話販売子会社の寄与により、売上総利益 が増益になったことに加え、有価証券損益の増益によ り、当期利益も増益。

#### 海外支店・現地法人

丸紅米国会社での増益及び円安の影響等により、売上 総利益、当期利益ともに増益。

- ・上記数値は億円未満を四捨五入して表示しております。

連結財務諸表を作成しております。 上記の説明文中における「当期利益」は

<sup>「</sup>親会社の所有者に帰属する当期利益」であります。

# 2014年度下半期の丸紅グループニュースを一部ご紹介します。

さらに詳しいニュースリリース一覧はこちらから トトトト http://www.marubeni.co.jp/news/



2014

12 Dec.

2015

2 Feb.

#### 10月30日 リリース

福島復興・浮体式ウィンドファーム実証研究事業 第2期工事の進捗について

#### 11月25日 リリース

蓄電池用電極材料の独占販売契約締結

#### 12月16日 リリース 木曽岬干拓地(三重県木曽岬町、桑名市、愛知県弥富市)におけるメガソーラー稼動

丸紅は、全額出資子会社「木曽岬メガソーラー株式会社」による三重県桑名郡木曽岬町 桑名市、愛知県弥富市に跨る木曽岬干拓地でのメガソーラー(大規模太陽光発電所)の商業 運転を開始しました。

本件は、2012年に三重県、愛知県が公募した、木曽岬干拓地の約78haの土地を利用し た「木曽岬干拓地メガソーラー設置運営事業」に丸紅が企画提案し、同年11月に事業者とし て選定されたものです。

丸紅の国内におけるメガソーラー案件は、8件・14カ所となり、総発電容量は約200MWに 上ります。丸紅はメガソーラーのみならず、中小水力発電、洋上風力発電や地熱発電等も手掛け ており、今後も環境負荷の少ない再生可能エネルギーの普及に積極的に取り組んでいきます。



木曽岬干拓地メガソーラー発電事業(三重県、愛知県

#### 3月31日 リリース 住宅向け太陽光発電システム販売へ参入

丸紅は、機器選定から物流、施工までをトータルでサポートする体制を整え、太陽電池パネル・パワーコンディショナー・架台を パッケージとした太陽光発電システムの国内住宅向け販売に本格参入します。また、お客様にご安心いただくため、システムには 当社保証を付与します。

丸紅は約20年間にわたり、太陽電池パネルの原材料や部品の取引を行ってきました。その間、高品質・低価格を実現するための 機器選定などのノウハウを蓄積し、日本でメガソーラーを中心に、累計約700MW分の太陽電池パネルを販売してきました。

ての度、これまで培った知見やノウハウ、販売・施丁ネットワークを活かし、全国展開を開始します。(2015年4月販売開始)

日本国内の住宅向け太陽光発電市場は、2013年度で1,300MW と堅調に推移しています。太陽光発電は、経済産業省が推進する ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)支援事業の補助金対象であ り、今後も新築を中心に住宅向け太陽光発電市場は拡大していくと みられています。丸紅は信頼性の高い太陽光発電システムの安定供 給に努め、再生可能エネルギーの普及に貢献していきます。



#### 2月26日 リリース

福井県敦賀市においてバイオマス発電事業を実施する件

#### 2月2日 リリース

#### ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングス株式会社 の新規上場承認

(株)マルエツ(以下「マルエツ」)、(株)カスミ(以下「カスミ」)、マックス バリュ関東(株)(以下「MV関東」)、イオン(株)および丸紅が、共同株式 移転方式により設立する共同持株会社「ユナイテッド・スーパーマーケット・ ホールディングス株式会社 (以下「U.S.Mホールディングス))の東京証券 取引所市場第一部への新規上場が承認されました。

U.S.Mホールディングスは、マルエツ、カスミ、MV関東の完全親会社とな ります。(2015年3月2日 U.S.Mホールディングス設立/東証一部 ト場済) [銘柄略称:U.S.M.H] [証券コード:3222] [売買単位:100株]





ユナイテッド・スーパーマーケット・ ホールディングス株式会社東証一部上場

#### 3月3日 リリース

アシックスの国内物流業務を 受託する件

#### 3月5日 リリース

欧州化学大手Solvayグループ工場・施設 向け熱電併給事業に共同参画

#### 3月31日 リリース

MX干バイリングと丸紅テレコム統合

#### 3月10日 リリース

タイ電力庁より大型石炭火力案件を受注



契約調印式の様子

# 3月19日 リリース

関連記事:P16

「なでして銘柄」に選定



3月25日 リリース

「健康経営銘柄」に選定







・各種数値は、各リリース発表時点のものです。

Special Feature

集 [丸紅の新組織体制]









# さらなる成長と企業価値向上のために

丸紅は機構改革を実施し、2015年4月1日より 心機一転、新たな組織体制をスタートさせました。 これは、部門制が導入された2000年度以来の大規模な改革です。 丸紅はこの機構改革を通じて、さらなる成長と企業価値向上を目指しますが、 今回は、そのポイントについてご説明します。



# POINT1 営業組織の強化

ひとつ目のポイントは「営業組織の強化」です。

営業戦略をより機動的・効果的に推進することを目的に、こ れまで12部門であった営業組織を18本部に再編。また、本部 の上位組織として「営業グループ」を新設し、5営業グループ 体制としました。

これにより各本部長は、それまでの部門長と比べ、現場によ り近いところで営業により深く入り込み、営業の最前線を強化す ることに注力します。

また、各営業グループには「グループCEO」を設置しました。 グループCEOは各営業グループのトップとして、全社の経営方 針・課題を共有・理解したうえで、戦略的な投融資、既存資産 の優良化、ビジネス領域の入れ替え、そしてキャッシュフロー改 善に向けた施策など、スピード感を持って取り組みます。

#### 【営業グループ】

#### 生活産業グループ

グループCEO 秋吉 泊

- 🖊 穀物本部 🕶 食品本部
- f報·物流本部 Ⅲ保険·不動産本部
- ひ ライフスタイル本部



#### 素材グループ

グループCEO 髙原 一郎

- ◎ ヘレナ事業本部
- 🗓 化学品本部
- ₩ 紙パルプ本部



#### エネルギー・金属グループ ヷループCEO 川合 紳二

- エネルギー第一本部 🔀 金属資源本部
- エネルギー第二本部
- ❤️ 鉄鋼製品事業本部



#### 電力・プラントグループ

グループCEO 山添 茂

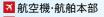


- ご エネルギー・環境インフラ本部
- ■プラント本部



#### 輸送機グループ

グループCEO 岩佐 🏗



- □ 自動車・リース事業本部
- 建設·産業機械本部





特

#### Special Feature

# 集

## [丸紅の新組織体制]



# POINT2 海外ビジネス展開の加速

二つ目のポイントは「海外ビジネス展開の加速」です。

海外ビジネスのさらなる強化・拡大に向け、指揮命令、計数 管理等の体制を変更しました。

今までは、「海外支店・現地法人」という海外ビジネスの独立 したセグメントがありましたが、これをビジネス領域ごとに分割し、 本社営業組織が管理することとしました。これにより、本社営業 組織が各ビジネス領域の全世界戦略に責任を持ち、領域ごとの 海外商品戦略などを強力に推し進められる体制としました。

これと同時に、横の広がりを補完する目的で、全世界に6統括・2総代表を置き、地域戦略を展開していきます。さらに、 各統括・総代表を長とする「市場戦略委員会」を設置し、 GM戦略会議\*\*1) で集中的に議論します。現地発信による新規 案件の創出、既存案件の拡大を追求する体制を整えました。

丸紅の今後の成長と飛躍の鍵を握るのは海外ビジネスです。 国内ビジネスも重要であることに変わりありませんが、海外の成 長をいかにして当社ビジネスとして取り込むかが、丸紅の成長に とって最大のポイントだと考えています。

今後は、海外において大きく伸びる需要を取り込む地場密 着型のビジネスにも一層力を入れ、「海外に強い丸紅」を確立 していきます。

※1) GM戦略会議 … 「Global Market戦略会議」・現在遂行中の中期経営計画「Global Challenge 2015」において設置された、社長を議長とする戦略会議。海外事業の強化・拡大に向けて、中長期的に高成長が期待できる地域における取組方針を決定する。

# POINI3 リスク管理体制の強化

三つ目は「リスク管理体制の強化」です。

具体的には、**POINT** でご説明した「営業グループ制」の導入に合わせ、各営業グループに「グループ企画部」を設置しました。営業グループごとの管理機能を平準化し、営業グループ全体を俯瞰しつつ、戦略的な部分にまで踏み込める企画管理組織を作るのがねらいです。このグループ企画部には、コーポレートスタッフグループ(管理部門)に原籍を置く人員を配し、海外を含め、最前線の営業現場におけるリスク管理体制の強化を図っています。

また、コーポレートスタッフグループについては、各部の機能・役割を踏まえ、「CSO\*2)」「CFO\*3)」「CAO\*4)」を長とする3つのグループに再編。対応すべき課題を明らかにし、また、組織力の強化を図れる体制としました。

- \*2) CSO···Chief Strategy Officer
- \*3) CFO...Chief Financial Officer
- \*4) CAO...Chief Administrative Officer

#### 【コーポレートスタッフグループ】

CAO 南晃

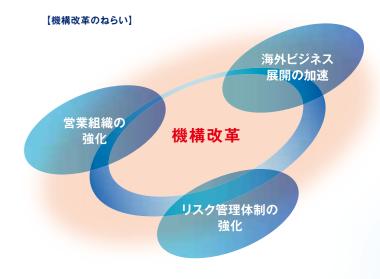
Chief Administrative Officer

	15	人事部
so 寺川 彰	170	経営企画部
hief Strategy Officer		市場業務部
The Strategy Officer	THE REAL PROPERTY.	経済研究所
	9	広報部
FO 松村 之彦		経理部
hief Financial Officer		営業経理部
Their Financial Officer		財務部
		総務部
		情報企画部
		リスクマネジメント部

法務部

貿易管理部

コンプライアンス統括部



# 丸紅が目指す姿

丸紅が目指すのは成長です。成長戦略をより一層推進する ためには、組織体制を強化することが不可欠だと考え、今回の 機構改革に取り組みました。

これにより、厳選した新規投資、資産の優良化、さらにキャッシュフロー改善に向けた取り組みを、今後は各営業グループの 具体的施策に落とし込んで実行していきます。また、海外ビジネスについても、商品戦略と地域戦略を融合させることにより、さらに競争力を高めていきます。

新組織体制のもと、丸紅は新しいスタートラインに立ちました。 一層の成長と企業価値向上に向け、役員・社員一丸となって 挑戦していきます。

丸紅グループ社員がお届けする 世界各地の暮らしや文化を紹介するコーナ

# 世界の街から

[ポルトガル]



2014年8月よりAGS社に出向 財務·税務会計·内部統制担当



# ★ 駐在員からの現地リポート



AGS社はポルトガル最大手の 民間水道会社のひとつで、ポルト ガル国内に16社、ブラジルに3 社の傘下企業を持ちます。丸紅 が(株)産業革新機構と共同で 2014年に買収。日本企業として

初めて、ポルトガルおよびブラジルでの水事業に参画しました。

首都リスボンに卦仟してまもなく一年ですが、物価が安く自 然も豊かで、ポルトガルの人々は、とても質の高い生活を送っ ていると感じます。在留邦人は意外と少なく500人ほど。街な かで日本人を見かけることは稀です。

観光のおすすめは、リスボンにあるジェロニモス修道院。大 航海時代のポルトガルの繁栄を象徴する美しい建物です。ま た、リスボンの下町、古い街並みが残るアルファマ地区も趣が あります。郊外に足を延ばし、中世の城壁に囲まれた小さな街オ ビドスを散策するのも一案です。ただし、散策の際は履物にご注

ハイヒールは禁物です。

食事はぜひシーフードを楽し んでみてください。ポルトガルの 魚介はとても新鮮で、日本人の 口にもよく合うと思います。

意を。こちらは石畳が多いので、



# PORTUGUESE FOOD

大西洋がもたらす新鮮な海の幸、 各地に根づく豊かな米食文化-そんなポル<mark>トガルらしい定番の一品で</mark>す。

アローシュ テ ~Arroz de Polvo~

# タコのリソ"ット

ご家庭でつくりやすい分量とレシピを紹介します。

#### 〈材料 -4人分- 〉

(13 11 17 175 7
●ゆでタコの足70g(2本が目安)
●ピーマン 1個
●赤パプリカ1/2個
●水 ············400cc
●白ワイン 50cc
<ul><li>●パスタ用トマトソース(市販) 100g</li></ul>
●冷やご飯300g(お茶碗2杯が目安)

●塩・コショウ ...... 各滴量 ●香菜(コリアンダー) … 適量(トッピング用) ●エクストラバージンオリーブオイル … 少々

#### 〈つくり方〉

 冷やご飯はサッと洗ってザルにあげておく。 タコは1センチ角、ビーマンと赤パプリカは タコより少し小さめの角切り、 香菜(コリアンダー)はみじん切りに。

タコとトマトは

やみつきになるよ

汁気が多いのが ポルトがルの リゾットの特徴

- 2. 鍋に水と白ワインを入れ、強火にかける。 沸騰したらトマトソースを入れ、塩・コショウで 調味してからタコを加えてひと煮立ち。
- ご飯、ピーマン、赤バブリカを加え、
- 再度沸騰したら弱火に。1分ほど煮る。 が表表が表があまり表します。 米粒が崩れる前に火を止める。
- 4. 器に盛り、香菜(コリアンダー)をのせ、 オリーブオイルをひとたらし。

【取材協力店】マヌエル高輪シュラスケリア tel, 03-3443-5002 東京都港区高輪2-3-22 マヌエル渋谷・四ッ谷・丸の内店もあり

## 丸紅が「なでしこ銘柄」と「健康経営銘柄」に選定

今後も多様な人材の活躍推進と強化を通じ、 グローバルな競争力を高めていきます。

丸紅は経済産業省と東京証券取引所が共同で選定する「なでして銘柄2015」、「健康経営銘柄」に選定されました。

香菜(コリアンダー)ポルトがル料理にも

よく使われます。

#### なでしこ銘柄とは

東証一部上場企業の中から、女性の活躍推進を積極的に進めている企業を業種ごとに選 定。「多様な人材を活かすマネジメント能力」や「環境変化へ適応するための自己変革力」 があるという点で「成長力のある企業」と考えられる。2014年度は40社が選定された。



丸紅は、女性総合職および上長を重点対象とした女性のさらなる活躍推進施策である「紅 novation Program」や、多様な人材による成果創出の 基盤となるワークライフ・バランス諸施策を実践しています。これらの取り組みを一例とするダイバーシティ・マネジメントを重要な人材戦略と位置 付け、今後も「多様な個が活躍する強い丸紅グループ」を目指して、多様な人材の活躍推進・人材強化を進めていきます。

#### 健康経営銘柄とは

東証上場企業の中から、従業員らの健康管理を経営的な視点で考え戦略的に実践している 企業を業種ごとに選定。中長期的な業績・企業価値の向上を実現し、投資家の理解と評価を 得ることで株価向上につながると期待される。今回が第1回目で、22社が選ばれた。



丸紅は、社内診療所、産業医などの社内健康管理体制を高度化しています。①健康診断の実施、②特定保健指導による生活習慣病をはじめとした重 要疾病者の重症化予防の徹底、③若年層ガン検診の実施などの施策を通じ、社員の健康増進、より充実した社会生活・人生の実現をサポートして います。丸紅は今後も社員が健康的に活躍し成果を創出できるよう、健康投資を推進していきます。

# 株式情報

#### 株式の状況 (2015年3月31日現在)

発行済株式の総数 — 1.737.940.900株 193,690名 株主数

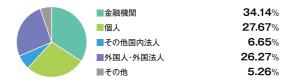
#### 大株主 (2015年3月31日現在)

2014年

ヨ社への出員仏流	
持株数(百株)	議決権比率(%)
750,245	4.32
666,313	3.84
420,830	2.42
418,187	2.41
300,000	1.72
252,266	1.45
250,000	1.44
249,301	1.43
244,750	1.41
237,747	1.37
	持株数(百株) 750,245 666,313 420,830 418,187 300,000 252,266 250,000 249,301 244,750

#### ・持株数は百株未満を切り捨て、議決権比率は小数点3位以下を切り捨てております。

#### 所有者別分布状況 (2015年3月31日現在)



#### 所有株数別分布状況 (2015年3月31日現在)



・円グラフの数値は四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

直近/高値/安値(東証)

#### 株価/出来高の推移(2014年10月1日~2015年3月31日) 696.0円 2015年 3月31日 759.4円 2014年10月 1日 株価(終値ベース) 週間出来高 643.7円 2014年10月17日 800 600 (百株) 1.200.000 800,000 -400,000 10月 111月 12月 1月 2月 3月

2015年

当社への出資状況

# 会社概要/役員

#### 会社概要 (2015年3月31日現在)

創業 1858年5月 設 立 1949年12月1日 資本金(単体) 262.685.964.870円

従業員の状況 従業員数: 4.379名 平均年齢: 41.5歳

> 平均勤続年数: 16.7年

·上記人員には、国内出向者570名、海外店勤務者・海外出向者・海外研修生859名が 含まれております。また、上記4.379名の他に、海外現地法人の現地社員1.485名、 海外支店・出張所の現地社員が414名おります。

#### 当社ネットワーク

本 社 東京都千代田区大手町一丁目4番2号 支社·支店·出張所 北海道支社、東北支社、名古屋支社、 大阪支社、中国支社、九州支社等 11カ所

海外

海外支店·出張所 モスクワ支店、イスタンブール支店、

ヨハネスブルグ支店、シンガポール支店、

クアラルンプール支店等 59カ所

現地法人 丸紅米国会社、丸紅欧州会社、

丸紅アセアン会社、丸紅中国会社等

30の現地法人及びこれらの

支店·出張所等 31カ所

#### 海外ネットワーク(66カ国120カ所/2015年4月1日現在)



#### **役**冒 (2015年6月19日現在)

取締役会長 朝田照男 代表取締役計長\* 國分文也

代表取締役副社長執行役員\* 秋吉 満、山添 茂

代表取締役専務執行役員\* 岩佐薫、川合紳二、松村之彦 代表取締役常務執行役員\* 南晃、寺川彰、髙原一郎

取締役 北畑隆生、黒田由貴子

監査役 榎 正博、葛目 薫、末綱 隆

根津嘉澄、高橋恭平

常務執行役員 鳥居敬三、桒山章司、田中一紹

> 岩下直也、内山元雄、柿木真澄 石附武積、小林武雄、郡司和朗

執行役員 矢部勝久、河村 肇、矢部延弘

> 田邉治道、有宗政和、伊佐範明 橋本雅至、藏元正隆、小林伸一

相良明彦、宮田裕久、山﨑康司

株本幸二、氏家俊明

Michael McCarty、熊木 毅 岡田英嗣、酒井宗二、古賀久三治

- \* 印の各氏は、代表取締役であり、かつ執行役員を兼務しております。 取締役北畑隆生及び取締役黒田由貴子\*は、社外取締役であります。
- ・監査役末綱隆、監査役根津嘉澄及び監査役高橋恭平は、社外監査役であります。 当社は業務運営の一層の強化を図るため、執行役員制度を導入しております。 執行役員は37名で構成されております。
- ※同氏の戸籍上の氏名は松本由貴子です。

## IRニュースメールを配信しております

決算情報はもちろん、最新のビジネスの動きを伝えるニュースリリース等 当社の情報をタイムリーにお届けします。パソコンのメールアドレスをお持 ちの方ならどなたでも無料でご登録いただけます。是非ご利用ください。



詳しくは当社ホームページをご覧ください。

http://www.marubeni.co.ip/ir/news/mail/

# 丸紅特別協賛 第6回いわきサンシャインマラソン開催

2015年2月8日、丸紅が特別協賛する「第6回いわきサンシャインマラソン」 が福島県いわき市で開催されました。同大会は、同市の復興を象徴する大会と 位置付けられており、約1万人のランナーと約2千人のボランティアスタッフが 参加しました。

丸紅グループからも、ボランティア、ランナー合わせて約60名が現地入りし、 大会を盛り上げました。協賛企業として特別賞を贈呈したほか、スポンサー ブースでは、丸紅フットウェア社が輸入代理店を務める米国アウトドアブランド 「メレル」製品の展示販売などを行いました。

丸紅グループは、東日本大震災後、宮城県七ヶ浜町にボランティアスタッフ を継続して派遣するなど、積極的に被災地支援活動を行ってきましたが、今回 の協賛を通じて、福島県の地域振興にも貢献していきます。





約1万人のランナーがいわき市内を力走した

MEMBER OF Dow Jones Sustainability Indices In Collaboration with RobecoSAM en







丸紅は、世界的な SRI インデックスである DJSI World Index、FTSE4Good Global Index の組み入れ銘柄企業に継続して選定されています。 また、世界的な CSR 調査・格付機関の RobecoSAM 社からも「持続可能性に優れた企業」に選定されています。(2015 年 4 月末現在)

#### 株主メモ

業年 度 4月1日から翌年3月31日まで

定 時 株 主 総 会 毎年6月

期末配当金支払株主確定日 毎年3月31日

中間配当金支払株主確定日 毎年9月30日

株主名簿管理人及び みずほ信託銀行株式会社

特別口座管理機関 T 103-8670

東京都中央区八重洲一丁目2番1号

みずほ信託銀行株式会社 本店 証券代行部 同事務取扱場所

**T** 103-8670

東京都中央区八重洲一丁目2番1号

单元株式数 100株 上場 取引所 東京・名古屋 告 方 法 雷子公告

> (なお、当社の電子公告は、当社インターネットホーム ページの以下のアドレスに掲載します。ただし、事故そ の他やむを得ない事由によって電子公告による公告をす ることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。)

http://www.marubeni.co.jp/ir/houteikoukoku.html

証券コー 8002

インターネットホームページアドレス http://www.marubeni.co.jp

#### 株式事務に関するご案内

#### ◆未払配当金のお支払い

みずほ信託銀行・みずほ銀行の本店及び全国各支店にてお支払いいたします。 ※なお、みずほ証券の本店及び全国各支店においても、取り次ぎをいたします。

◆配当金の支払明細の発行

みずほ信託銀行の下記連絡先にお問い合わせください。

◆住所変更、単元未満株式の買取・買増請求、配当金受取方法のご指定、 確定申告、相続に伴うお手続き等

【証券会社に口座をお持ちの株主様】

口座を開設されている証券会社にお問い合わせください。

【証券会社に口座をお持ちでない株主様(特別口座に記録されている株主様)】 みずほ信託銀行の下記連絡先にお問い合わせください。

※確定申告の際には、株式数比例配分方式以外の配当金受取方式を選択された株主 様については、本年5月29日付で送付いたしました配当金計算書をご利用いただけます。 株式数比例配分方式を選択された株主様については、お取引の証券会社にご確認 ください。

TEL 03-3282-2418

〒 168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 合わせ先 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 **200120-288-324** 

株主レポート まるべに No.118 (年 2 回発行) 2015年6月19日発行 発行人/湯浅庸介 発行/丸紅株式会社 財務部 〒100-8088 東京都千代田区大手町一丁目4番2号



環境保全のため、環境に配慮した 植物油インキで印刷しています。